

- バイオ再生重油 農業分野での挑戦
- お客様紹介 (旬ハガ スキップガ 江津店)
- コツコツと成し遂げた資機材管理
- 今月のプレゼント：出西しょうが紅茶

バイオ再生重油 農業分野での挑戦



実験装置全景



ハウス内の様子。地面をはっている透明な管が温風ダクトです。



鈴なりのミニトマトが育っています。

バイオ再生重油の農業分野での可能性を探るため、農業用加温機での燃焼実験が行われました。

結果は、市販機でもバイオ再生重油が使用できることがわかりました。今回使用した加温機はA重油用でしたが、少し改造を施すだけでバイオ再生重油用として使えるとわかりました。

また、バイオ再生重油と低灰分バイオ再生重油を連続燃焼させ、炉内の灰分量を比較した場合、その差は明らかで低灰分バイオ再生重油の効果が実証されました。

初めて農業分野での実験を行う機会に恵まれ、温度を均一にすることの難しさや、工業分野とは違った温度の管理方法だということを知りました。

ハウス栽培の温度設定は、農業用加温機のセンサーをハウス内にひとつ、つまりハウス内に一点だけで制御されおり、それを基準に全体を暖めるという温度に幅を持たせた管理方法です。

これを工夫し、例えば食物の生育（茎の高さ）に合わせた加温や加温温度の上昇の傾向を制御した連続的な加温などで管理することが出来れば、バイオ再生重油と温度管理方法とセットで提供し、省エネが実現すると考えられます。生産コストの6割を燃料費が占めるという苦しい現状が今も続いている地域農家さんの問題を解決出来ると思います。十分需要と市場性があると実感した、収穫の大きい実験でした。

まだまだ始まったばかりですが、これからは農業従事者との関係を深め、勉強し続けて行かなくてはならないと思いました。

（高橋）

お客様紹介

有限会社 ハラダ スズキプラザ江津店 様

〒695-0001

島根県江津市渡津町581-1

TEL 0855-52-3939

FAX 0855-52-3940

<http://wingshop-harada.jp>

「人は好きか、大好きか、それ以上はிரない」

これは、カーベル伊藤社長の言葉ですが、原田社長の大好きな言葉で、座右の銘にしています。次のような意味になります。

『私の生き様が「好きか、大好きか。」嫌い=敵を作らないというポリシー。生き様においても、ビジネスにおいてもライバルや競争は必要だが、敵はிரない。「好きか大好きか」この言葉がもっと人の心に広がれば、犯罪や戦争にならない…。みんなが幸せになれる世界創りの一助になればと思います。』
(HPより カーベル伊藤社長の言葉)

嫌いと思えば、必然的に自分から遠ざけてしまいます。「嫌い」より「好き」を見つけていく努力をすれば、物事や人に対しても価値観が変わり、人として成長できます。

いつも笑って

原田社長は、「怒る」はிரないをモットーとして、いつも笑って仕事をするように心掛けています。「笑う門に福来る」で、明るく誠実に、まじめに仕事をしていきます。スタッフは皆、優しく、その日の機嫌を表面に出さず、楽しく仕事をし、チームワーク抜群です。笑いは大きな効用をもたらします。

当店の自慢は、親子2世代にわたるお客様が多いということです。大変ありがたいことで、お客様と仲良くなって、家族ぐるみでお付き合いさせていただいています。男女を問わず、幅広い年代のお客様がおられます。きちんとした仕事、確実な整備をして、お客様に評価いただいています。

原田社長は、もともとカーディーラー出身で、車の事なら何でもお任せです。当時の知り合いや趣味の仲間の口コミで、お客様の輪が広がっています。原田社長の趣味は幅広く、自らサイドギターを演奏しバンド活動を行っています。また、バレーボールや野球などのスポーツ



写真左より、瀬頭様、加志様、原田専務、原田社長、原田様、原田店長。

クラブで仲間と汗を流します。時には、ワイン好きが集まるワイン会など、人づてにどんどん仲間が増え、車に関する相談にものっています。もちろん、面倒見のよい原田社長の人柄があるからこそ信頼されるのです。

社長お勧めの車は、ハスラーとスペーシアです。車の買い替えを進めたいお客様に試乗してもらいます。すると、「新車は、いいね!」と、話がまとまるそうです。車の買い替えを悩んでいるお客様へ、最適な車を探し出し、適切なアドバイスを差し上げる、お客様のニーズを的確にとらえています。困ったことがあれば、なんでもご相談ください。

新車市場カーベル

当社は新車市場カーベルに加盟しています。

お客様が新車を買やすいように、購入後の支払いが楽なように、車両本体価格の一部を後払いにできるカーベル独自のクレジットがあり、お客様の支持を受け、急成長しています。欲しかった新車にすぐに乗れます。当社でも、お客様に好評をいただいています。

NUTEC正規取扱店

山陰地方で唯一のNUTEC正規取扱店です。車の走りや燃費を体感できる高性能オイルです。東は境港市から、西は津和野町から、お客様が来店されます。一度使うと、必ずやりपीートする優れものです。是非体感してみてください。

*利用者の声：「パワー、静粛性、フィーリング等すべてにおいて体感できました。しかも燃費も10%向上しました。ただ値段が少々高いが、全体的に満足です。」 (聞き手 長野)



原田社長と中・高一緒で、大親友です。毎日充実しています。
(瀬頭様)

工場が広く、明るく気持ちいいです。お客様が安心される整備をします。
(加志様)



コツコツと成し遂げた資機材管理

今まで、工事用資機材管理ができておらず、資機材があふれていた倉庫が、清水社員を中心に地道な努力で、整理整頓され、見違えるようになった。経験者の退職・異動などで必要なものか不必要なものか判別が出来ていなかった。

また、限られた人数で、限られた時間を無駄なく効率を上げた作業をするためには、資機材管理（在庫チェック、機材チェック）が不可欠だった。

見かねて、自分たちで何とかしなければならぬと、清水社員に倉庫整理整頓命令が出た。何事もコツコツとやり遂げる性格が資機材整理に適任と判断されたのだ。

昨年11月から始め、今日に至るが、試行錯誤の連続だった。倉庫内をいっぺんに整理するのではなく、数区画に区分し期限と範囲を決めて取り掛かり、必ず1か所終えたら確認修正 確認 次の区画の片付け 確認 修正・・・という方法をとっていった。

何がどこに置いてあるのか、だれが見ても解るように表示した。次の作業の準備をする際、短時間で準備ができ、作業効率が向上した。資機材の管理表も作成し、使用後の管理も整えた。

きれいに整理整頓されていると、いつまでもこの状態を維持したくなる。その結果、きれいないい仕事に繋がるといふものだ。さらには安全作業へ繋がっていくことを確信する。

実際に作業にあたった清水社員の感想・・・

「誰も手をつけず、自分以外ないと思って、取り掛かった。整理整頓もほぼ終わり、この状態を維持していきたい」



資機材の置き場
所が明示され、
何がどこにある
のか、わかり易
くなった。

松江FC情報



今年度の松江FC協賛で写真のように、担架背面に、会社ロゴを載せていただくことになりました。試合中、会場内で選手や観客の皆さんに見えるところに設置されます。応援しましょう！

5月の試合予定をお知らせします。
第 44 回 中国サッカーリーグ 第 9 節
2016年5月15日13:00 キックオフ
会場：松江市営陸上競技場
対戦相手：デッツオーラ島根

第 44 回 中国サッカーリーグ 第 10 節
2016年5月22日13:00 キックオフ
会場：チュウブ YAJIN スタジアム
(鳥取県米子市安倍 1-1)
対戦相手：SC鳥取ドリームス

第 44 回 中国サッカーリーグ 第 11 節
2016年5月29日11:00 キックオフ
会場：庄原市上野総合公園
(広島県庄原市新庄町394番地)
対戦相手：廿日市FC



担架背面のロゴを
ご覧ください。

『あいさつの教科書』 を読んで 挨拶教育研究会著



この本を読んで、あいさつの
上手な人にはチャンスがたくさ
ん押し寄せてくるのがわかり
ました。

あいさつとは、「心を開いて、相手に近づいていく」ということで、心を開くのは「自分」です。人間は心をオープンにして近づくと、自分は信用されていると相手を感じてうれしくなります。

あいさつは一瞬短い言葉を交わすだけのようですが、水面下では、心の交流が起きています。人生の重要な場面での挨拶が、昔なら大事にされた人間関係の基盤とされてきました。良好な人間関係のなかには、いろいろなところから声がかかります。ゆえにチャンスをつかみやすいのです。

心の通ったあいさつを身に着けて、自力で運を切り開き、チャンスをつかみ、未来を切り開いていこうと思います。

(松本)

新しいことに挑戦する

・周りから、お客さまから素晴らしいと言われる社員と会社になる・

常務取締役 安原幸治

この1年、私たちの業界を取り巻く環境はめまぐるしい変化をしました。これからも様々な経験をさせられることが多くなります。その経験をどのようにして自分のために、会社のために取り込むか、そして自分が成長できるチャンスとして積極的に経験して、そこから学び取ったものをどうやって実行に移せるか、自分で選択して進んでいく分かれ道になります。

- ・今の仕事の範囲を広げ、もっとお客さまのお役に立つ技術や資格を身に付ける。
- ・現状のサービスに「これで良いのか？」と常に改善の気持ちを持って仕事をする。

・「言い訳」「言いつ放し」「誰かがやってくれるだろう」ではなく、自分の責任として実行して自分で成果を出す」

・社員同士がお互いに競い合って全体のレベルを上げる。

慣れ親しんだ今の仕事だけに固執しないで、新しい分野に積極的に挑戦する。やらされているという意識を捨て、自分から進んで新しいことに飛び込んでいく事が、この会社をもっと発展させる大きな力になります。

新しい事へ挑戦する積極的な気持ちを持って会社を発展させよう。

私はこう考え、こう実行します

【松下】お客様の会話から、お客様が納得し、安心されるような提案を行う。

【河上】自分の役割を果たす。

【榎並】何事にも積極的に挑戦します。

【山口】私は通常業務以外を積極的に行動し仕事に生かします。

【大國】発想を豊かにもって挑戦することを忘れない。

【木村】新デカクタでの早急な操業を目指す。

【木村憲】新しいことに挑戦する。

【松本】何事にもチャレンジし、自分自身のレベルを上げます。

【岸本】現状のサービスに改善できることを考えながら仕事をし、より良いサービスはないか考える。

【高橋】私は、何がお客様のためになるかを考えて仕事をします。

【植尾】誰かがやってくれるだろうという気持ちをなくします。

【清水】自分の仕事に積極的に挑み、力に変えていきます。

【吾郷】自分から進んで仕事を引き受け、自分のレベルを上げます。

【長谷川】いろいろなことにチャレンジしていきます。

【小村】常に目標をもって行動し、その目標を達成するための手段をあらゆる方面から学び目標達成する。

【恩村】積極的に新しいことに挑戦します。

【藤原拓】私はお客様に喜んでいただける廃油タンクを製作します。

【金森】今、本当に必要なサービスを考え実行します。

【藤原】もっと経験を積み、作業を効率的に進めるようにしたいと思います。

【松浦】現状を見直して、日々改善をして行きます。

【野々村】責任感を強く意識して行動します。

【宮北】現状の業務内容を更に向上させる。

【石川】経験したことを生かし、行動に移していく。

【福島】自分に出来る事を着実に

【石橋】これからも、新しいことに進んでいきたい。

【中村】作業の流れの中で、自分は今何をすべきかを考え、優先する作業から実施し、ムダを減らします。常に勉強の気持ちを持ち続け、改善につとめます。

【足立】自分ができる事を見つけたら、積極的に行います。

【鎌田】仕事は丁寧に、そして早く作業ができるよう考える。

【藤田】現状を確認し、見直し、改善を心がけます。

【加藤】自分たちの仕事を守り、生活を守るためには、安全と品質の向上は欠かせません。「気付き」業務の改善に心掛ける。

【長野】視野を広げ、自分の糧とする。

地域情報

島根県立美術館情報 ポーラ美術館コレクション モネから ピカソ シャガールへ

2002年に箱根に開館したポーラ美術館は、国内屈指の西洋絵画を所蔵する美術館です。このたび、19世紀後半から20世紀前半の選りすぐりの71点が、島根県立美術館で公開されています。

今回の作品展で、特に人気が高い作品は、モネの「睡蓮」です。「睡蓮」を主題とした作品は約200点残されていますが、モネは同じモチーフを描くことで、季節や時間とともに変化する光の効果を捉えようとしています。

奥の睡蓮と手前の睡蓮とは色が違い、奥行きを感じます。また、水面の光の反射を微妙にとらえ、明るい雰囲気を出しており、光の効果を感じ取ることができました。同じ主題で異なる時間帯に描かれた他の作品も鑑賞してみたいと思います。

西洋近代絵画の歴史を島根で鑑賞できる、またとないチャンスです。是非ご覧ください。

(長野)



開催期間 6月20日(月)まで
開館時間 10:00～日没後30分
休館日 火曜日
観覧料 本企画展:1,000円
本企画・コレクション展
セット 1,150円

「クサイチゴ」花期は、4月から5月で、その後実を付けます。果実は甘みがあって美味しく、食べられます。一見すると草のようにみえることから、名がついたようです。



鳥取営業所～information～



草刈前



草刈後

鳥取営業所の環境整備を行いました。敷地が広いので、根気よく続けなければならない。近隣の田畑は農作業が始まるので、皆さん、きれいにしておられます。当社も周囲の方々に、迷惑が掛からないよう、きれいにしておきたいと思います。プランターの花々もきれいに咲いており、道行く人々に眺めていただきたいと思ひます。

成功への実践

尾身幸次著

積極精神

何事があるうとも心を動揺させることなく、つねに平常心でいるということ。

どんな場面に直面しても、慌てたり、おそれたりすることなく

平静な心を保ち、物事に立ち向かっていく。

自らが実体験をもち、苦難を乗り越えることだと思ふ。(長野)



社長が薦める今月の一冊

人間尊重 七十年

出光佐三著 春秋社刊



「出光の資本は人である (P-40)」 太平洋戦争が勃発すると、出光興産は広げていた海外の事業から、全面的にかつ急速に撤退する。当然事業の投下資金も利益も取り返せなくなる。

しかし、ここから出光佐三氏の優れた経営理念が実行され、成功を遂げていく。「借金は残ったが、出光には海外に八百名の人材がいる。これが唯一の資本であり、これが今後の事業をつくる。(P-139)」

海外から帰国してくる多くの社員を解雇することなく、新規事業の貴重な人的財産として投入し、成功していく。ここに出光氏の「人間尊重 (P-51)」の面目躍如たるものがある。

私がこのほか出光佐三氏に魅かれるのは、地方のある経営者との強いご縁があったためです。その方は、学校卒業後出光興産に入社され、出光店主から直接薫育を受けられたと聞きました。やがて直営の石油販売店を譲り受けられ、この地方の有力な販売店の経営者でした。

私が経営者として、よちよち歩きながらスタートし始めたころ、その方から、大人として、経営者として、考え方、己の処し方などを、厳しく、そして時には優しく教えていただいた。

今でも鮮やかに覚えていていることの一つ。この人は、どんな状況下でも相手の気持ちを敏感に察知し、適切な手をはっきりと打たれました。出光興産での数多い経験、難しい人間関係から学ばれたと察します。私にとってかけがえのない、生涯の師匠です。(山根)

編集後記

出雲文化伝承館で、「ノリタケ 110年の歩み」が開催され、日本有数の陶磁器メーカーの歴史を学ぶ機会を得ました。

現在のノリタケの大元「森村組」を創業した森村市左衛門は、明治維新後、日本の金銀が海外に安く買われて流出していくのを目の当たりにし、このままでは日本の国力がどんどん弱くなっていくのではないかと心配し、外貨を稼ぐことで国家に貢献しようと、輸出貿易に乗り出します。そして、当時アメリカでほとんど生産されていなかった、ディナーセットの自社製造を実現させます。

優れた技法と華麗な絵付けが目を引きますが、この当時からこのような技術があったことは驚きであり、日本人の感性に頭が下がります。豪華な陶磁器を目の当たりにし、日本の繊細かつ高度な技術を再確認することができました。(長野)

下記書籍を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。『成功への実践』(税込10,584)

『君に成功を贈る』(税込1,944円)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に**出西しょうが紅茶**を差し上げます。クイズの締切は5月末です。奮ってご応募下さい。

Q: 5月8日は母の日でしたが、日本で制定されたのは、いつでしょうか。
西暦 年で答えてください。



先月号の答は、「3月22日」でした。
大田市 重元様、出雲市 糸賀様が当選です。
おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

蔵書新着情報

- ・嫌われる勇氣 - 自己啓発の源流「アドラー」の教え
岸見一郎 ダイヤモンド社
- ・緊張しても乗り切る! 「あせらない自分」のつくり方
森川陽太郎 大和書房
- ・「価値」で選ばれる経営 武井則夫 PHP研究所
- ・カエルの楽園 百田尚樹 新潮社
- ・歴史が面白くなる 東大のディープな日本史
相澤理 中経出版



発行日: 毎月10日

発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野

E-mail : h.nagano@e-skk.co.jp

印刷: 授産センターよつば 印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。